

0B

②

令和7年度
当初予算案の主要事業

令和7年2月

浜 松 市

(新規) 東京 2025 デフリンピック大会ブラジル選手団事前合宿受入事業	市民部スポーツ振興課 電話: 457-2421
---------------------------------------	----------------------------

(単位: 千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	39,828	19,914	0	0	19,914

※大型スポーツイベント等誘致事業の一部

目的	共生社会の実現を目指し、東京 2025 デフリンピック大会に出場するブラジル選手団の事前合宿の受け入れを行うことで、ブラジルとの更なるスポーツ交流の拡大・深化に繋げる。
背景	- 本市は、平成 28 年 6 月にブラジルのホストタウンに登録され、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の事前合宿では 464 人のブラジル選手を受け入れた。 - 事前合宿の受け入れ実績が評価され、令和 6 年 7 月 15 日にブラジルろうあスポーツ連盟と「東京 2025 デフリンピック大会の事前合宿に関する協定」を締結した。
事業内容	「東京 2025 デフリンピック大会」へ出場するブラジル選手団の事前合宿受け入れのため、スポーツ施設の会場借り上げや市内の選手輸送などを支援する。 1 選手団 (1) 合宿競技 サッカー、バレーボール、ハンドボール、陸上競技、バドミントン、テニス、卓球、ビーチバレー、柔道、空手、テコンドー、水泳 (2) 会場候補 江之島ビーチコート、浜松アリーナ、浜北体育館、花川運動公園庭球場、舞阪総合体育館、雄踏総合体育館 など (3) 日程 令和 7 年 11 月上旬 (4) 参加人数 選手・スタッフ合わせ約 200 人を見込む ※日程及び参加人数は、令和 7 年 2 月決定予定 2 市民交流イベント等 静岡県立浜松聴覚特別支援学校、浜松ろうあ協会、日伯交流協会、日系ブラジル人との交流、ブラジル選手団歓迎セレモニーの実施 など
<デフリンピックについて> 『きこえない選手のオリンピック』と言われるデフリンピックは、国際ろうあ者スポーツ委員会が主催し、4 年毎に開催され、第 25 回の 東京大会は日本初開催となる。 東京大会は、令和 7 年 11 月 15 日～26 日 (12 日間) で 21 競技、3,000 人の選手が参加する予定。 (前回大会) 第 24 回ブラジル大会 参加国 : 73 개국 競技数 : 21 競技 参加選手 : 2,412 人	



大会情報サイトより参照

(新規) サーフィン国際大会誘致事業	市民部スポーツ振興課 電話:457-2421
--------------------	---------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	1,000	0	0	0	1,000

※ビーチ・マリンスポーツ推進事業 普及促進事業の一部

目的	オリンピック日本代表の選考大会へと繋がる WSL (World Surf League) 公認の国際大会開催を誘致することで、ビーチ・マリンスポーツの聖地としてのブランド価値創出と交流人口の拡大を図る。
背景	・サーフィンは、東京 2020 オリンピックで新たな競技として追加され、ロサンゼルス 2028 オリンピックを見据え、注目を浴びるマリンスポーツである。 ・ビーチ・マリンスポーツ事業化計画（平成 30 年度策定）で、海岸利用ゾーンと示した遠州灘エリアは、波の高さと程よい水温など好条件な環境を有しており、多くのサーフィン愛好家から高く評価されている。
事業内容	サーフィン国際大会（QS/クオリファイティングシリーズ）開催に対して負担金を支出する。 1 大会概要（予定） （1）大会名 WSL 公認 Knot's berry Hamamatsu Open （2）開催期間 令和 7 年 5 月 21 日（水）～25 日（日）（5 日間） （3）参加選手 国内外から約 300 名（国内、海外プロ選手等） （4）カテゴリー ロングボード男子・女子、ショートボード男子・女子、U12 男子・女子 （5）主催 浜松オープン実行委員会 2 連携イベント サーフィン国際大会の関連イベントとして隣接する風揚げ会場において、様々なスポーツ等体験イベントの同時開催を予定

<過去サーフィン国際大会の様子>



江之島ビーチコート整備・運営事業	市民部スポーツ振興課 電話:457-2421
------------------	---------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費及び 債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	58,969	0	0	0	58,969

※普及促進事業の一部、管理運営事業の一部の合計

※債務負担行為 事項：江之島ビーチコート整備・運営事業に係るモニタリング等支援業務委託費
期間：令和9年度まで 限度額：34,198千円

※債務負担行為 事項：江之島ビーチコート整備事業費及び施設維持管理運営費
期間：令和24年度まで 限度額：江之島ビーチコートの整備及び施設維持管理運営に要する額

目的	ビーチ・マリンスポーツ事業化計画に基づき、遠州灘海浜公園江之島地区にビーチスポーツの拠点を整備し、本市独自のビーチスポーツブランド価値を創出する。
背景	・遠州灘海浜公園江之島地区は、事業化計画に基づく「大会誘致ゾーン」として、国際大会が開催可能なビーチコートの整備を目指し、令和3年度に基本設計を実施した。 ・令和6年5月に入札公告を行ったが、物価高騰等による影響のため参加表明者がなく入札不調となったことから、事業規模を見直したうえで再度公告を行う。
事業内容	1 江之島ビーチコート整備及び維持管理運営事業 既存施設の解体、コートの設計・整備、運営・維持管理をDBO方式により実施 (1) 事業期間 令和8年3月1日から令和25年1月31日まで(16年11か月) (2) 事業対象範囲 ・統括管理業務(全体マネジメント、市内スポーツ関連団体等との調整等) ・施設整備業務(設計、施工、既存施設の解体・撤去等) ・開業準備業務(運営準備、予約管理) ・運営維持管理業務(利用受付、情報発信、保守管理、衛生管理、修繕・警備等) (3) 事業スケジュール ・令和7年 2月、3月 実施方針等の公表特定事業の選定・公表、入札公告 ・令和7年 12月 落札者の決定・公表 ・令和8年 2月 事業契約 ・令和8年 2月以降 施設建設、令和9年度 オープン 2 その他関連事業 ・整備・運営に関わるアドバイザリー業務 14,476千円 事業者選定、契約支援 ・運営監視支援業務 0千円(債務34,198千円) モニタリング評価の支援業務 ・遠州灘海浜公園(江之島地区)土地境界確定業務 10,295千円

＜整備規模の検討状況＞

- ・当初の開設時期を目指す
(令和9年度オープン)
- ・国際大会開催可能なコンセプトは継続
- ・コートは予定数を整備
- ・メインスタンドは整備しない
- ・管理棟、諸室等の規模を再検討 など



浜松アリーナリニューアル整備・運営事業	市民部スポーツ振興課 電話:457-2421
---------------------	---------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費及び 債務負担 行為限度額	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	18,766	0	0	0	18,766

※スポーツ施設整備事業の一部

※債務負担行為

事項：浜松アリーナリニューアル整備事業費及び施設維持管理運営費 期間：令和25年度まで
限度額：民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（平成11年法律第117号）に基づく特定事業の実施に要する経費

目的	浜松アリーナリニューアル構想に基づく民間活力手法によるリニューアル工事を進め、スポーツ環境の向上及び社会ニーズの変化に対応した浜松アリーナの機能向上を図る。
背景	- 平成30年度に劣化調査を実施し、令和2年度から令和11年度にかけて改修費の平準化を図る「浜松アリーナ短期・中期修繕計画」を策定した。 - 改修と合わせ新たなアリーナのあり方を検討するとともに、PFI事業による改修と運営を目指すこととした。
事業内容	1 浜松アリーナリニューアル整備事業費及び運営維持管理費 R0方式により、既存施設の改修設計、整備、運営・維持管理までを一括して実施 (1) 事業期間 令和7年度から令和25年度まで(18年) (2) 対象範囲 統括業務(全体マネジメント) 施設改修業務(設計・施工等) 開業準備業務(運営準備、予約管理) 運営維持管理業務(利用者受付、保守管理、衛生管理、修繕・警備等) (3) スケジュール - 令和7年 2月 実施方針公表、特定事業の選定・公表 - 令和7年 4月 入札公告 - 令和7年 12月 落札者の決定・公表 - 令和8年 2月 事業契約 - 令和8年～10年 施設改修設計・施工、令和10年度リニューアルオープン予定 2 リニューアル整備事業アドバイザー業務 18,766千円 (1) VFM(財政的効果)の算定と事業手法の検討 (2) 実施方針・要求水準書等の検討、事業者選定から契約締結までの支援
<完成イメージ> 	

新武道館整備事業	市民部スポーツ振興課 電話:457-2421
----------	---------------------------

(単位：千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	8,140	0	0	0	8,140

※スポーツ施設整備事業の一部

目的	浜松市武道館は施設の老朽化に加え、駐車場が狭いことによる大会開催時の道路渋滞や騒音への対応が課題であるため、移転新築を前提として新武道館の整備に向けた調査を行う。
背景	- 現在の市武道館は築46年が経過し、施設の老朽化が進んでいる。 - 令和5年度に策定した新武道館整備計画において、施設規模及び建設候補地を整理したことから、令和7年度は最終検討に必要となる調査を行う。
事業内容	令和5年度に策定した新武道館整備基本計画に基づき、施設規模及び建設地の選定に向けた準備業務を行う。 - 新武道館整備に伴う実施計画策定業務委託費 8,140千円 新武道館整備にかかる需要予測に基づく施設規模の決定及び建設地の選定支援 - 整備案（新武道館整備基本計画（令和5年度策定）） - 施設規模 - A案 メインアリーナ 56m×35m + サブアリーナ 35m×35m - B案 メインアリーナ 56m×42m + サブアリーナ 35m×35m - 建設候補地 既存スポーツ施設の同敷地または隣接地等で、必要面積の確保が可能と想定される市有地を建設候補地として整理 - 雄踏総合公園（雄踏町） - 可美総合公園（増楽町） - 古橋廣之進記念浜松市総合水泳場の北側（篠原町）

<施エイメージ>



四ツ池公園運動施設改修事業	市民部スポーツ振興課 電話:457-2421
---------------	---------------------------

(単位:千円)

予算款	基本計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・スポーツ	518,090	0	288,300	0	229,790

※スポーツ施設整備事業の一部

目的	利用者に対する安全対策や消耗・老朽化した設備等の改修により、施設の機能維持を図る。
背景	・浜松球場の電光掲示板は供用開始から22年が経過し、老朽化に伴い大会開催時等に電光掲示板が点灯しない不具合がたびたび発生しており、令和2年度から3年度にかけては、浜松球場からの場外飛球による物損事故が発生している。 ・陸上競技場は、令和8年4月に第2種競技場としての有効期限(5年)を迎える。
事業内容	プロ野球や陸上大会の開催に対応可能な機能を維持するため、既存設備を改修する。 1 防球ネットの設置 206,000千円 (1) 施工箇所 駐車場、園路及び陸上競技場芝生スタンド法面への防球ネット設置 (2) 工事期間 令和7年9月から令和8年1月まで(予定) (3) 施設休止 工事期間中は、浜松球場レフト側駐車場が使用できない 2 スコアボード改修 178,499千円 (1) 施工箇所 電光掲示を8色表示ボード(簡易メッセージ表示可能)へ更新 操作PC及びスピードガン更新、ピッチクロック操作盤新設 (2) 工事期間 令和7年12月から令和8年2月まで(予定) (3) 施設休止 工事期間中は、スコアボードの利用を休止 3 陸上競技場第2種公認更新工事 133,591千円 (1) 施工箇所 消耗したトラック及びフィールドの補修、備品の補充・更新 (2) 工事期間 令和7年10月から令和8年3月まで(予定) (3) 施設休止 工事期間中は、陸上競技場の利用を休止



